

2018 年度(平成 30 年度) 三重県立高校後期選抜 合格ライン予想

県立高校の国際科学コース・理数科・普通科などについて

合格予想ライン（合格可能性 80%ライン）は以下の通りです。内申点が加味されますので、あくまでも合格ラインの目安としてお考えください。**eisu** 生の過去の受験データや、県統一テスト会に集積された膨大なデータをもとに合格ラインの予想を行っておりますので、データ不十分な学校については掲載していません。

※四日市南高校の数理科学コースは数学を 2 倍とする傾斜配点を実施していますが、50 点として予想しています。

桑名	理数	218 点	津	普通	187 点
	普通	195 点			
川越	国際文理	199 点	津西	国際科学	208 点
	普通	178 点		普通	178 点
四日市	国際科学	227 点	津東	普通	155 点
	普通	212 点			
四日市南	数理科学	210 点	上野	理数	201 点
	普通	192 点		普通	146 点
四日市西	くくり	174 点	松阪	理数	204 点
	普通	142 点		普通	176 点
神戸	理数	195 点	伊勢	国際科学	220 点
	普通	165 点		普通	185 点
※当塾の受験者が少ない学校については、合格ライン予想を控えさせていただいております。あしからずご了承ください。			宇治山田	普通	165 点

参考：三重県立高校後期選抜の選抜方法

第 1 段階…調査書により選考された募集定員の 100%以内に含まれる者かつ学力検査の順位が 80%以内に含まれる者を合格とする。

※桑名（普通）、神戸（普通）、津西（普通）、松阪（普通）は募集定員の 110%、桑名（理数）、四日市（国際科学）、四日市南（数理科学・普通）、川越（国際文理・普通）、神戸（理数）、津西（国際科学）、津東（普通）、上野（理数）、松阪（理数）、伊勢（国際科学）は募集定員の 120%

第 2 段階…第 1 段階で調査書により選考された者の中から、学力検査で募集定員の残りの 2 分の 1 の合格者を決める。

第 3 段階…各高等学校が示す「特に重視する選抜資料等」をふまえ、残りの合格者を決定する。

注意：このデータを紙などに印刷したり、それを配布したりする行為はご遠慮ください。